

(3) 通級による指導（障害別・児童生徒数）

管内	学校別 種別		小 学 校					中 学 校					計	
			弱視	難聴	病弱 虚弱	言語 障害	情緒 障害	小計	弱視	難聴	病弱 虚弱	言語 障害		情緒 障害
北	学 校 数					3								3
	教 室 数					8								8
	児 童 生 徒 数					109								109
中	学 校 数		1			2								3
	教 室 数		1			2								3
	児 童 生 徒 数		10			26								36
南	学 校 数													
	教 室 数													
	児 童 生 徒 数													
会	学 校 数		1			1								2
	教 室 数		1			2								3
	児 童 生 徒 数		5			17								22
南	学 校 数													
	教 室 数													
	児 童 生 徒 数													
相	学 校 数					3								3
	教 室 数					6								6
	児 童 生 徒 数					71								71
い	学 校 数					2					1		1	3
	教 室 数					5				1		1	6	
	児 童 生 徒 数					57				5		5	62	
計	学 校 数		2			11				1		1	14	
	教 室 数		2			23				1		1	26	
	児 童 生 徒 数		15			280				5		5	300	

(4) 訪問教育対象児童生徒数及び担当教員数

	63	元	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
対象児童 生徒数	103	109	112	104	92	95	76	80	77	75	89	69	90
担 当 教 員 数	32	34	37	41	41	35	33	35	33	36	41	36	45

(5) 障害による就学義務の猶予・免除者の推移

	63	元	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
猶予者数	2	2	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
免除者数	3	5	3	8	7	4	4	5	7	5	3	3	0

※ 全就学義務の猶予・免除者のうち、障害があるために  
猶予・免除となった者の数。（「学校統計要覧」による）

3 教職員人事・任用

(1) 人事異動の概要

平成12年度の盲・聾・養護学校教職員の定数は、前年比  
39人増の1,101人となった。このうち、教諭等は、前年比  
24人増の833人である。

① 新採用について

盲・聾・養護学校の新採用志願者数は、前年比21人増  
の170人であったが、一次及び二次選考試験の結果、名  
簿搭載者数は35人であり、そのうち辞退者を除き34人の  
教諭採用をみた。

② 交流について

同一校永年勤務者、採用後引き続き同一校に3年以上  
勤務する者等を含め72人の教諭等の交流が実現した。

また、小・中学校・市立養護学校及び福島大学教育学  
部附属養護学校との交流（転入）は10人で、高等学校と  
の交流（転入）は19人であり教育効果の向上が期待され  
る。